

多職種で考える地域連携緩和ケア研修会

高知県では、地域医療連携をより質の高いものにしていけるよう、病院・在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション・薬局・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所等の地域医療連携・在宅緩和ケアに関わる職種の方々を対象に、多職種で考える地域連携緩和ケア研修会を開催しています。

今年は、「人生の最終段階における意思決定」をテーマに、年3回の研修を計画しており今回が第3回となります。

昨年11月に、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）が「人生会議」という愛称に決まりました。今回の研修では、「もしバナゲーム」を用いた人生会議の体験を予定しています。**ゲームを通してご自身の大切にしていることを考え言葉にし、他の方の価値観を聴くことで新たな気づきを得ることが出来ます。研修で得た気づきが、患者さんやご家族を支えることにつながればと考えています。**

在宅緩和ケアに関心のある方をはじめどなたでも、より多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時：平成31年3月3日(日) 14時～17時 (開場13時30分)

場 所：近森病院 管理棟 3階 (高知市北本町1丁目1-28)

対 象 者：緩和ケアに携わっている方・関心のある方

定 員：60名 ※申し込みは先着順になります。

(定員を超えた場合はお断りする場合がありますので、事前申し込みにてお願いします。)

参 加 費：無料

申込方法：申込書に記入のうえFAXでお申し込みください。

申込期限：平成31年2月18日(月)

導入講義 松本 務 先生 (あおぞら診療所高知潮江 院長)

「もしバナゲーム」体験

もしバナゲームとは、NHK クローズアップ現代+でも紹介されたカードゲームです。人生の最後にどう在りたいかを、ゲームを通して考えたり話し合うことができます。

※この研修会はカードの使用についてiACP (Institute of Advanced Care Planning) の許可を得ていますが、iACPの提供するプログラム・ワークショップではありません。

グループワーク「納得できる看取りに向けて」

発表

まとめ



主催：高知県・高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会

〈問い合わせ先〉

高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会事務局 (高知緩和ケア協会事務局)

電話：080-4039-1579 担当/川澤、尾崎

高知県健康政策部健康対策課

電話：088-823-9674 担当/矢野、林

アディクション問題を考え行動する会 こうち

NPO法人 **AKK**こうち

平成30年度 活動報告会

啓発・相談・研究
そしてネットワーク



当NPOは2013年設立以来、依存症全般の問題に取り組んでいます。本年度は、(社)ギャンブル依存症問題を考える会代表・田中紀子氏をお迎えして、「ギャンブル依存症に向き合って」イベントを開催致しました。また「ほっとこうち」への広告掲載、アルコール関連問題学会への参加と研究発表、イオンモール高知での相談会イベント「第4回・空と海とボクのココロ」実施、啓発映像作成、高知県への講師派遣などを行いました。

現在の状況をお知らせし、みなさまとともに考えご意見を頂き、さらに実りある活動に発展させるために、今年度も報告会を実施いたします。職種を問わず、多数の方のご参加をお待ちしています。

2019年3月7日(木)

こうち男女共同参画センター ソーレ
5階 視聴覚室

高知市旭町3-115

18:30~20:30